

■ 様式 8 - 2 「面接指導結果報告書・就業上の措置に係る意見書」

精神科専門医で嘱託産業医歴が 20 年以上の医師の記入例

面接指導結果報告書				
対象者	氏名	三松 一人	所属	開発課
			男・女	年齢 41 歳
勤務の状況 (労働時間、労働時間以外の要因)	相当の長時間労働あり、60 時間程度かと推定される			
心理的な負担の状況	(ストレスチェック結果) A. ストレスの要因 57 点 B. 心身の自覚症状 89 点 C. 周囲の支援 25 点	(医学的所見に関する特記事項) 軽度のうつ状態の可能性あり		
その他の心身の状況	0. 所見なし ① 所見あり (睡眠時間の不足がみられる)			
面接 医師 判定	本人への指導区分 ※ 複数選択可	0. 措置不要 ① 要保健指導 2. 要経過観察 ③ 要再接触 (時期:) 4. 現病療継続 又は 医療機関紹介		(その他特記事項)

就業上の措置に係る意見書				
就業区分	① 通常勤務 1. 就業制限・配慮 2. 要休業			
就業 上の 措置	労働時間の短縮 (考えられるものに○)	0. 特に指示なし		4. 変形労働時間制または裁量労働制の対象からの除外
		1. 時間外労働の制限 時間/月まで	5. 就業の禁止(休暇・休養の指示)	
		2. 時間外労働の禁止	6. その他	
	③ 就業時間を制限 8 時 30 分 ~ 20 時まで			
労働時間以外の 項目 (考えられるものに○を付け、措置の内容を具体的に記述)	主要項目	a. 就業場所の変更 b. 作業の転換 c. 深夜業の回数の減少 d. 昼間勤務への転換 e. その他		
	1)			
	2)			
	3)			
措置期間	日・週・月 又は 年 月 日 ~ 年 月 日			
職場環境の改善に関する意見	本人の同意が得られれば、上司を交えた産業医による面談を行いたい。			
医療機関への受診配慮等	今後、本人の症状悪化が認められた場合には、医療機関の受診が必要となる。			
その他(連絡事項等)				

医師の所属先	20XX 年 XX 月 XX 日 (実施年月日)		印
省略	医師氏名	省略	省略